

＜銀行信販データ受信機能＞

トランザクション認証への対応手順書

※インターネットバンキングの「ログイン認証方式」により対応手順が異なります。それぞれ以下の頁をご確認ください。

1. 電子証明書方式 . . . [2 頁](#)
2. ID・パスワード方式 . . . [9 頁](#)

(電子証明書方式) トランザクション認証への対応手順

電子証明書方式の場合

- (1) トランザクション認証の初期設定が完了していない場合、自計化システムで「銀行信販データ受信」メニューを選択した際に、「エラー(MT0002)」と表示されます。当エラーが表示された場合は、画面上部の[サービス利用設定]ボタンをクリックします(FX4クラウドの場合は「会社情報」タブの「46 銀行信販データ受信準備」のメニュー「1 FinTech サービス連携設定」)。

金融機関名	口座の説明	勘定科目	最新のデータ受信状況	受信済データ (仕訳未計上)
楽天Edy	Edy付きカード	1156 Z	成功 8.24 18:22	0件 データ確認
東日本銀行	普通	1113 B 東日本銀行／鶴	エラー(MT0002)	3件 データ確認

本日：平成28年 9月29日(木)

9:00、12:00、15:00以降で最初に当メニューを選択した際に最新データを受信します。1日につき最大3回の受信が可能です。

- (2) FinTech サービスのログイン画面が開きます。メールアドレスとパスワードを入力し、ログインします。

Moneytree

TKC

ログイン / 新規登録

メールアドレス

パスワード

ログイン

アカウントをお持ちでない場合 / パスワードをお忘れの場合

Moneytreeってなに？

(電子証明書方式) トランザクション認証への対応手順

(3) 画面上部で「法人口座」を選択します。



(4) 該当の金融機関について「認証情報に誤りがあります」とのメッセージが表示されています。[こちらをご確認ください] ボタンをクリックします。



(5) 次の画面が表示されます。それぞれ以下の通り入力します。

(電子証明書方式) トランザクション認証への対応手順

電子証明書方式の場合



行	入力項目	入力すべき内容
1	登録方法	カメラ付きトークンの登録方法を選択します。 - 新規トークンを利用する 同じ企業内で誰も利用していないトークンを使ってデータ受信を行う場合は、こちらを選択します。 - 利用開始登録済みトークンを利用する 同じ企業内で既に他のユーザが利用中のトークンを共用する場合は、こちらを選択します。
2	シリアル番号、またはトークンコード	- 行 1 で「新規トークンを利用する」を選択した場合は、トークンの裏面のシリアル番号をハイフン無しで入力します (※1)。 例) 「51-1103755-6」の場合は「5111037556」 - 行 2 で「利用開始登録済みトークンを利用する」を選択した場合は、トークンに表示される「トークンコード」をハイフン無しで入力します (※2)。 例) 「FDM1234567-8」の場合は「FDM12345678」

※1：シリアル番号はトークンの裏面に貼られたラベルに印字されています。



(電子証明書方式) トランザクション認証への対応手順

※2：トークンコードは以下の方法で確認できます。



(6) 上記(5)で、「新規トークンを利用する」と「利用開始登録済みトークンを利用する」のいずれを選択するかにより、以降の処理が異なります。

(6)－1. 「新規トークンを利用する」を選択した場合

①「画像認証が必要」とのメッセージが表示されます。[こちらをご確認ください] ボタンをクリックします。



②以下の画面が表示されます。カメラ付きトークンで画像を読み取り、トークンに表示された番号(12桁)を入力し、[Moneytreeに接続する] ボタンをクリックします。

(電子証明書方式) トランザクション認証への対応手順

電子証明書方式の場合



- ③再度、「画像認証が必要」とのメッセージが表示されます。[こちらをご確認ください] ボタンをクリックします。
- ④続いて、②と同様の画面が表示されます。カメラ付きトークンの「**右ボタン**」を**3回押して**カメラを起動し、画像を読み取ります。トークンに表示された番号(8桁)を入力し、[Moneytreeに接続する] ボタンをクリックします。



- ⑤続いて、「追加情報が必要」とのメッセージが表示されます。[こちらをご確認ください] ボタンをクリックします。

(電子証明書方式) トランザクション認証への対応手順

電子証明書方式の場合



⑥続いて、次の画面が表示されます。必ず次の手順で操作してください。

- 1) カメラ付きトークンの「右ボタン」を2回押して、トークンの設定を完了させます。
トークンには「The device is activated」と表示されます。
- 2) 画面の入力欄に「完了」と入力し、[Moneytree に接続する]ボタンをクリックします。

【重要】必ずトークンの設定を先に行ってください！！

1) でトークンの設定を完了しないままに、2) の処理を行うとトークンがロックされ、利用できなくなってしまいます。お取引店舗での手続きが必要になってしまうため、ご注意ください。



(電子証明書方式) トランザクション認証への対応手順

電子証明書方式の場合

(6) - 2. 「利用開始登録済みトークンを利用する」を選択した場合

- ①「画像認証が必要」とのメッセージが表示されます。[こちらをご確認ください] ボタンをクリックします。



- ②以下の画面が表示されます。カメラ付きトークンで画像を読み取り、トークンに表示された番号(8桁)を入力し、[Moneytree に接続する] ボタンをクリックします。



ー以上で設定は終了です。ー

(ID・パスワード方式) トランザクション認証への対応手順

ID・パスワード方式の場合

- (1) トランザクション認証の初期設定が完了していない場合、自計化システムで「銀行信販データ受信」メニューを選択した際に、「エラー(MT0001)」と表示されます。当エラーが表示された場合は、メニューを閉じ、インターネットバンキングを起動します。

金融機関名	口座の説明	勘定科目	最新のデータ受信状況	受信済データ (仕訳未計上)
楽天Edy	Edy付きカード	1156 Z	成功 8.24 18:22	0件 データ確認
大分銀行	普通	1113 B 東日本銀行/鶴	エラー(MT0001) 詳細	3件 データ確認

- (2) 銀行信販データ受信機能で利用しているユーザーでログインします。「ログインID」「ログインパスワード」を入力し、[ログイン] ボタンをクリックします。

- (3) カメラ付きトークンの初期設定を行います。なお、以降の処理は、同じ企業内で、既に初期設定したトークンがあるか否かにより異なります。

(ID・パスワード方式) トランザクション認証への対応手順

ID・パスワード方式の場合

(3)－1. 同じ企業内で初めてカメラ付きトークンの初期設定をする場合

①「トランザクション認証利用開始登録」画面が表示されます。

トランザクション認証利用開始登録

セキュリティ向上のため、トランザクション認証が追加されました。
事前準備としてトークンの利用開始登録が必要となります。
お手持ちのトークンで二次元コードを読み取ってください。
トークン背面に記載されているシリアル番号と、トークンに表示されたトークン認証コードを入力の上、「トークン認証」ボタンを押してください。
※は必須入力項目です。

トランザクション認証トークン操作方法
※トークンを何も操作しない場合、15秒で暗転します。その場合、トークンのいずれかのボタンを押下いただけますと再表示いたします。

①電源をONにする ②右ボタンを押下する ③カメラを下記の二次元コードにかざす ④番号が表示される ⑤番号を下記の画面に入力する ⑥トークン認証ボタンを押下する

● トークン情報

シリアル番号※

□-□-□ (※ 角数字2桁、7桁、1桁)
*確認のため再度入力してください。
□-□-□ (※ 角数字2桁、7桁、1桁)

● トークン認証

トークン認証コード※

□-□-□-□-□-□-□-□ (※ 角数字2桁、7桁、1桁)

トークン認証▶

1)「シリアル番号」欄には、トークンの裏面のシリアル番号を入力します。



2)次に、画面上に表示された二次元コードをカメラ付きトークンで読み取り、トークンに表示された12桁の数字を「トークン認証コード」欄に入力します。

3)入力後、[トークン認証] ボタンをクリックします。

②続いて「トランザクション認証」画面が開きます。必ず次の手順で操作してください。

1)カメラ付きトークンの「右ボタン」を3回押してカメラを起動し、画像を読み取ります。トークンに表示された番号(8桁)を入力します。

2)カメラ付きトークンの「右ボタン」を2回押して、トークンの設定を完了させます。
トークンには「The device is activated」と表示されます。

3)画面左下にチェックを入れ、[認証確認]ボタンをクリックします。

(ID・パスワード方式) トランザクション認証への対応手順

ID・パスワード方式の場合

【重要】必ずトークンの設定を先に行ってください！！

2) でトークンの設定を完了しないままに、3) の処理を行うとトークンがロックされ、利用できなくなってしまいます。お取引店舗での手続きが必要となってしまいますため、ご注意ください。

トランザクション認証

お手持ちのトークンで二次元コードを読み取ってください。
 トークンに表示されたトランザクション認証番号を入力の上、「認証確認」ボタンを押してください。
 前画面(トランザクション認証利用開始登録画面)に表示されたコードとは異なるためご注意ください。
 トークン上の「Done」ボタンを押下して、お手持ちのトークン側での操作を完了させてください。
 ※は必須入力項目です。

トランザクション認証トークン操作方法
 ※トークンを何も操作しない場合、15秒で暗転します。その場合、トークンのいずれかのボタンを押下いただくと再表示いたします。

- ① 右ボタンを3回押下するとカメラ起動する
- ② カメラを下記の二次元コードにかざす
- ③ 番号が表示される
- ④ 番号を下記の画面に入力する
- ⑤ 右ボタンを2回押下する
- ⑥ チェックボックス内容を確認の上、認証確認ボタンを押下する

トランザクション認証

トランザクション認証番号※

☒ トークンの右ボタンを2回(Done及びYes)押下後、チェックボックスにチェックを入れて、認証確認ボタンを押下してください。

認証確認

(3) - 2. 同じ企業内で既に初期設定済みのカメラ付きトークンがある場合

① 「トランザクション認証利用開始登録選択」画面が表示されます。

トランザクション認証利用開始登録選択

セキュリティ向上のための、トランザクション認証が追加されました。
 事前準備としてトークンの利用開始登録が必要となります。

トークン利用開始登録の省略
 すぐに利用開始登録を行わない場合には、「トークン利用開始登録の省略」ボタンを押してください。
 なお、次回ログイン時に改めて利用開始登録が可能です。

トークン利用開始登録の省略

トークンの選択
 利用トークンを選択の上、「トークン選択」ボタンを押してください。
 利用開始登録済みトークンを選択する場合、お手持ちのトークンに表示されるトークンコードを選択してください。

トークンの選択

利用トークン ☒ 利用開始登録済みトークン: ☐ 新規トークン

トークン選択

1) 同じ企業内で誰も利用していないトークンを使ってデータ受信を行う場合は、「新規トークン」を選択し、「トークン選択」ボタンをクリックします。

※以降の処理は「(3) - 1. 同じ企業内で初めてカメラ付きトークンの初期設定をする場合」をご参照ください。

(ID・パスワード方式) トランザクション認証への対応手順

ID・パスワード方式の場合

2) 同じ企業内で既に他のユーザが利用中のトークンを共有する場合は、「利用開始登録済みトークンを利用する」を選択します。共有するトークンのトークンコード(※)をコンボボックスで選択し、「トークン選択」ボタンをクリックします。

※：トークンコードは以下の方法で確認できます。



②上記①で「利用開始登録済みトークンを利用する」を選択した場合、「トランザクション認証」画面が表示されます。トークンで二次元コードを読み取り、表示される認証番号を入力します。「認証確認」ボタンをクリックします。

トランザクション認証

BLG1023

お手持ちのトークンで二次元コードを読み取ってください。
トークンに表示されたトランザクション認証番号を入力の上、「認証確認」ボタンを押してください。
※は必須入力項目です。

ヘルプ

トランザクション認証

トランザクション認証番号※

① トークンに表示されたトランザクション認証コード(8桁)を画面に入力してください。
※表示後60秒以内に入力してください。
【番号の誤入力にご注意ください】
入力を誤った場合は、一度画面を閉じてから、再度ログインし、初めから設定をやり直す必要があります。

② 画面左下の「認証確認」ボタンを押してください。

認証確認▶

－以上で設定は終了です。「銀行信販データ受信」メニューを選択すると最新のデータを受信できます。－